

(訪問資料②は、全てA4片面印刷とする。)

平成28年度 学校訪問資料②

学校名 胎内市立きのと小学校	Tel 0254(46)2025	学級数 7	研修日 ① 5月 27日(金) ② 月 日() ③ 月 日()
----------------	------------------	-------	-----------------------------------

1 取組分野 (1枚中の1枚目)

知識・技能の確実な習得と活用 (基礎・基本の確実な定着)

2 前年度の成果と課題

成果	<ul style="list-style-type: none"> ○学び合いの姿を設定し、学び合いの姿を向上させることができた。また、めあてとまとめの整合性を図ることや、児童の意見が対立する場面を作ることなどの手だてが職員で共有されてきた。 ○児童は説明することに抵抗がなくなり、自分の考えを意欲的に記述できるようになってきている。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○問題文の読み取りに弱さがある。教師の解説がないと問題の意味が理解できなかつたり、条件に合わせて説明できなかつたりする姿が見られる。 ○「教え、考えさせる授業」で、さらに学び合いの時間を作っていくために、授業のパターンを増やしたり、予習を有効に使う方法を探ったりしていく。また、中学校との連携を考え、グループで協働的に学ぶ力を高めていきたい。 ○Web 配信問題で、県平均を下回る回が時々回があった。

3 評価項目・評価基準

	成 果	教 育 活 動	運 営 活 動
評 価 項 目	【年度当初】 ○Web 配信問題で、県平均以上の学年を80%以上にする。(1, 2年生は国語・算数テスト)	【年度当初】 ○Web 問題に関連する指導を行うスキルタイム等を毎月全学年で実施する。(1, 2年生は国語・算数テスト)	【年度当初】 ○児童の意欲を高める記録カードを作成し、毎回家庭との連携に活用する。
	○「学年×10分の家庭学習」ができる児童を80%以上にする。(学期末の児童アンケートで評価)	○家庭学習強調週間で、家庭学習の時間や内容等の予定をたてる活動を実施する。	○学年部の家庭学習の手引きを全校用に改善し活用を図る。
評 価 基 準	A : 80%以上 B : 70%~79% C : 70%未満	A : 全学年で毎月実施 B : 4~5学年が毎月実施 C : 3学年以下が毎月実施	A : 全学年で毎月活用 B : 4~5学年で毎回活用 C : 3学年以下で活用
	A : 90%以上 B : 80%~89% C : 80%未満	A : 年3回、全学年が実施 B : 年3回、4~5学年が実施 C : 年3回、3学年以下が実施	A : 1学期中に作成し全学年で活用 B : 2学期中に作成し全学年で活用 C : 年度内に作成